

# Chiba Weekly Report

## 2018

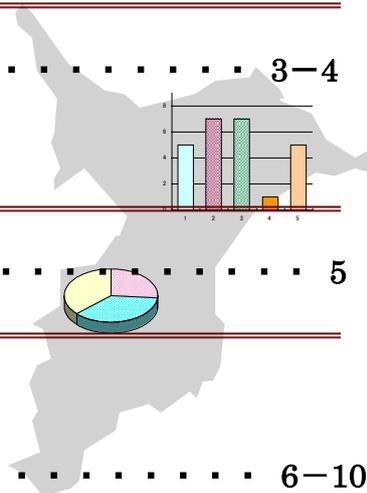
— 第 32 週 — 2018/8/6~2018/8/12

### 千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 . . . . . 2

**今週の注目疾患** . . . . . 3-4

風しん



全数報告疾患集計表 . . . . . 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ . . . . . 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・  
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・  
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 . . . . . 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・  
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・  
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

### 定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2018年 第32週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	32週	31週	30週	29週	28週
小児科	小児科定点医療機関数			121	135	135	135	133
	RSウイルス感染症		香取(3.0)、船橋市(2.9)、 印旛(2.3)	1.27 154	1.07 144	1.01 136	0.74 100	0.50 67
	咽頭結膜熱		船橋市(2.2)、長生(1.5)、 柏市(1.0)、松戸(1.0)	0.74 89	0.91 123	1.16 157	1.03 139	1.33 177
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		松戸(2.9)、船橋市(2.3)、 夷隅(2.0)	1.25 151	1.70 229	1.96 265	1.99 268	2.92 389
	感染性胃腸炎		柏市(5.2)、山武(4.5)、 海匝(4.3)	2.27 275	3.06 407	2.93 396	2.84 383	3.68 490
	水痘			0.23 28	0.29 39	0.16 22	0.30 40	0.29 39
	手足口病		海匝(6.5)、船橋市(3.0)、 君津(2.4)	1.10 133	1.35 182	1.22 165	1.21 163	1.12 149
	伝染性紅斑		柏市(1.3)	0.22 27	0.31 42	0.27 36	0.32 43	0.42 56
	突発性発しん			0.46 56	0.44 59	0.44 59	0.34 46	0.49 65
	ヘルパンギーナ		船橋市(3.6)、習志野(3.5)、 千葉市(2.9)	2.07 251	3.39 457	3.59 484	3.32 448	3.62 482
	流行性耳下腺炎			0.07 9	0.07 10	0.13 17	0.13 18	0.25 33
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			182	214	214	214
インフルエンザ				0.01 1	0.01 3	0.01 3	0.02 5	0.07 14
眼科	眼科定点医療機関数			30	35	35	35	34
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.06 2
	流行性角結膜炎		君津(3.0)、千葉市(1.5)、 習志野(1.3)	0.77 23	0.63 22	0.83 29	1.29 45	0.82 28
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎		5歳未満1例、70代1例	0.22 2	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		5歳未満1例、10～14歳1例	0.22 2	0.33 3	0.44 4	0.00 0	0.11 1
	無菌性髄膜炎		5歳未満1例	0.11 1	0.33 3	0.22 2	0.33 3	0.11 1
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん		千葉市4例、松戸2例、山武2例、 長生2例、船橋市、習志野、 印旛、君津および市原各1例	15	8	12	1	1
	麻疹			0	0	0	0	0

備考

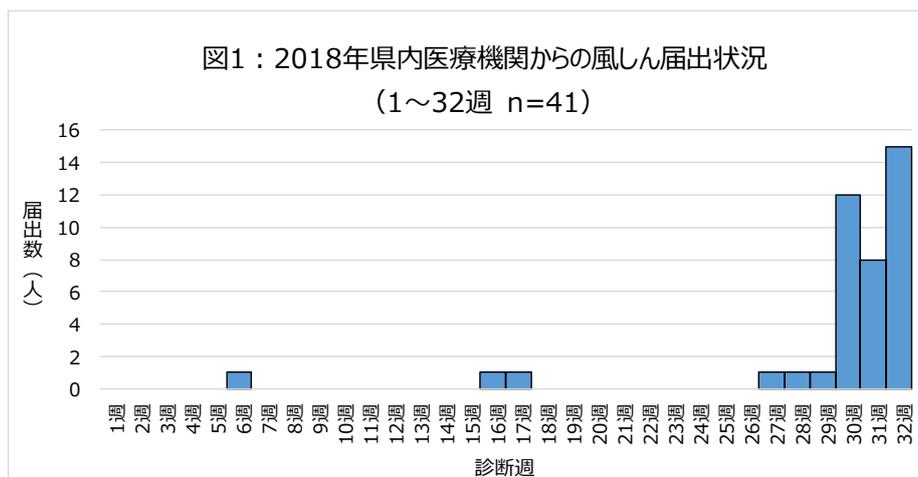
増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※全数届出の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

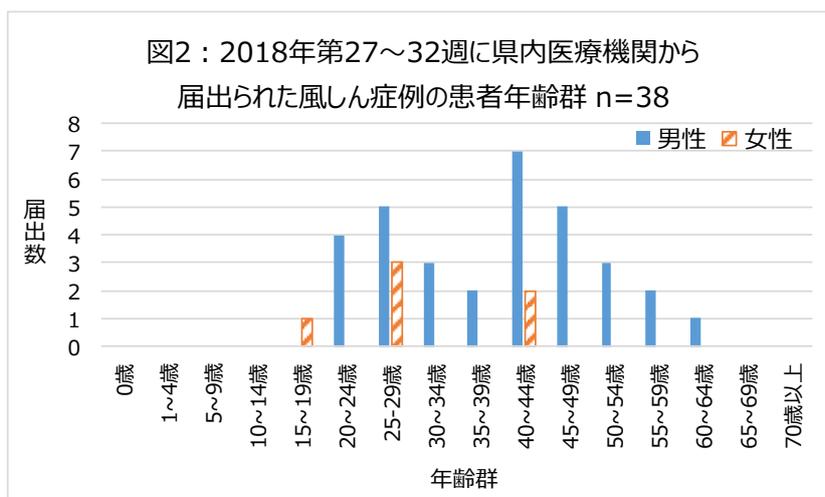
## 【今週の注目疾患】

### 【風しん】

2018年第32週に県内医療機関から15例の風しんの届出があった。2018年の累計は41例となったが、うち38例は第27週以降のものである。特に第30週に急激な届出数の増加を認め、その後も非常に届出の多い状態となっており、県内で風しんの流行が続いている(図1)。県内での風しん発生状況については第30週と第31週の週報注目疾患でも取り上げている。また、8月2日に風しん患者の増加を受け県から注意喚起を行っており、併せて参照いただきたい。8月14日には関東地方で風しんの届出数が大幅に増加していることから、厚生労働省から注意喚起の協力依頼が出されている。



第27週以降に届出られた38例は女性6例(15.8%)、男性32例(84.2%)と男性が圧倒的に多く、特に40代男性(31.6%)と20代男性(23.7%)患者の届出が多い(図2)。ワクチン接種歴は、2回(2例)、1回(2例)、無し(4例)および不明(30例)であった。風しんは15～30%において症状の出ない不顕性感染となるため、実際の感染者は届出られた患者より多い。また、不顕性感染者もウイルス排出するため、感染源となる。風しんの潜伏期間は2～3週間と長く、今後新たな患者発生が予想される。



風しんは、妊娠20週頃までの妊婦が罹患すると、風しんウイルスが胎盤を介して胎児に感染し、出生児に「先天性風しん症候群」と総称される障害をもたらすことがある。妊娠を希

望する女性やその家族においては、ワクチン接種歴を確認し、未接種の場合は抗体価の測定やワクチン追加接種といった対策が勧められる。なお、妊婦はワクチンを接種することはできない。また、接種後の2ヵ月間は避妊が必要となる。

現在の流行において、就労世代から多くの風しん患者が届け出られている。職場、通勤時や医療機関受診時等の周囲に妊婦がいる可能性があり、流行の継続により当然妊婦が罹患するリスクは高まり、先天性風しん症候群の発生が危惧される。1979年4月2日以前の生まれの男性においては、定期接種として風しん含有ワクチンを接種する機会がなかったことなど、風しんワクチンの定期接種制度には変遷があり、抗体保有率の低い世代がある。2017年度の県内における風しんに対する抗体保有率の調査の結果から、35～54歳の男性の4人に1人は赤血球凝集抑制(HI)法で測定した抗体価において抗体価〔8倍未満〕と風しんウイルスに対する免疫を保有していなかった。また、妊娠を希望する女性やその同居者、医療従事者などは、より確実な風しんの予防のため、十分な免疫を保有していると考えられる〔32倍以上：HI法〕の抗体価が求められる。2017年度の調査において、県内の20～30代男女の抗体価32倍未満の割合は女性では20代(16.7%)、30代(12.1%)、男性においては20代(28.6%)、30代(35.3%)であった(第30週週報注目疾患参照)。妊娠を希望する女性やその家族の風しんに対する十分な抗体保有、またそれ以外の成人においてもワクチン未接種の場合は接種が推奨され、先天性風しん症候群の発生防止が求められる。

千葉県感染症情報センター 第30週週報注目疾患

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/c201830.pdf>

千葉県感染症情報センター 第31週週報注目疾患

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/c201831.pdf>

千葉県健康福祉部疾病対策課 風しん患者が増加しています(8月2日)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2018/huushin20180802.html>

厚生労働省 風しんについて

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/)

風しんの届出数の増加に伴う注意喚起について(協力依頼)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/dl/180814\\_1.pdf](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/dl/180814_1.pdf)

## 第32週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0
痘そう	0	0
南米出血熱	0	0
ペスト	0	0
マールブルグ病	0	0
ラッサ熱	0	0

二類感染症	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0
結核	27	686
ジフテリア	0	0
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0

三類感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0
細菌性赤痢	0	6
腸管出血性大腸菌感染症	7	136
腸チフス	0	1
パラチフス	0	0

四類感染症(その1)	今週	累計(年)
E型肝炎	0	14
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0
A型肝炎	2	25
エキノкокクス症	0	0
黄熱	0	0
オウム病	0	0
オムスク出血熱	0	0
回帰熱	0	0
キャサナル森林病	0	0
Q熱	0	0
狂犬病	0	0
コクシジオイデス症	0	0
サル痘	0	0
ジカウイルス感染症	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0
腎症候性出血熱	0	0
西部ウマ脳炎	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0
炭疽	0	0
チクングニア熱	0	0
つつが虫病	0	5
デング熱	0	3
東部ウマ脳炎	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0
ニパウイルス感染症	0	0

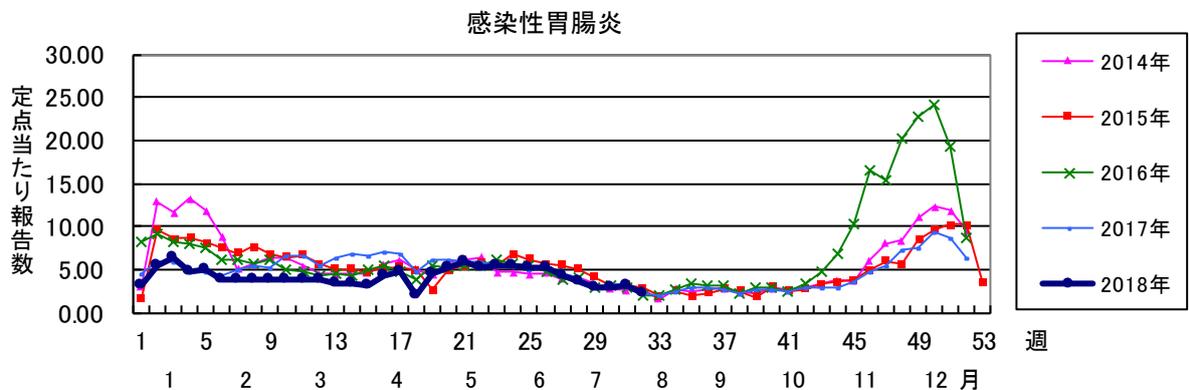
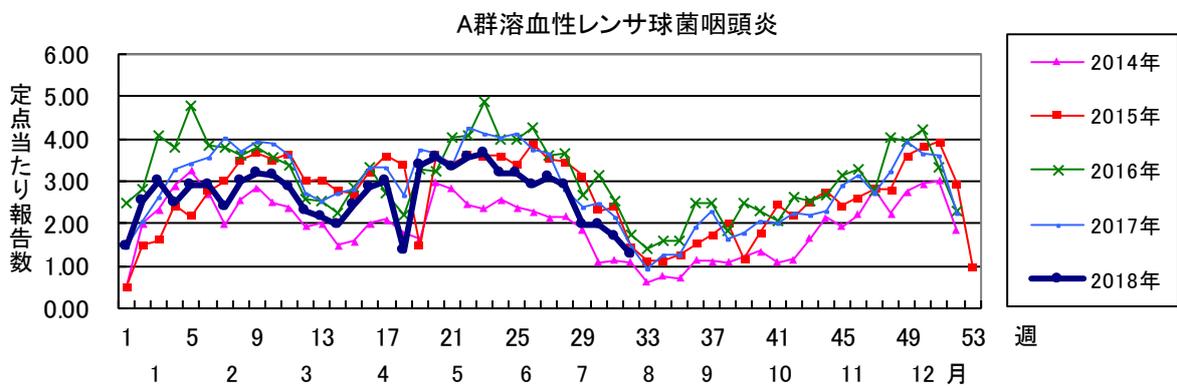
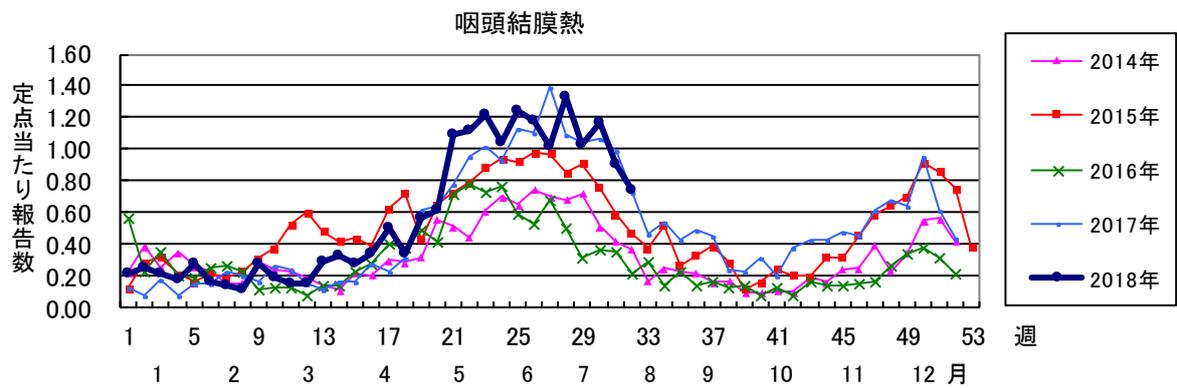
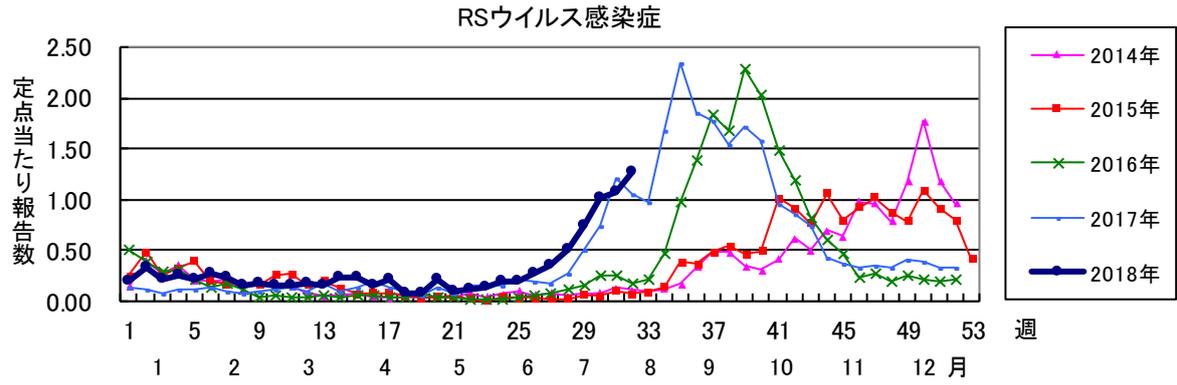
四類感染症(その2)	今週	累計(年)
日本紅斑熱	0	4
日本脳炎	0	0
ハンタウイルス肺症候群	0	0
Bウイルス病	0	0
鼻疽	0	0
ブルセラ症	0	1
ペネズエラウマ脳炎	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0
発しんチフス	0	0
ボツリヌス症	0	0
マラリア	1	1
野兔病	0	0
ライム病	0	0
リッサウイルス感染症	0	0
リフトバレー熱	0	0
類鼻疽	0	0
レジオネラ症	2	40
レプトスピラ症	0	0
ロッキー山紅斑熱	0	0

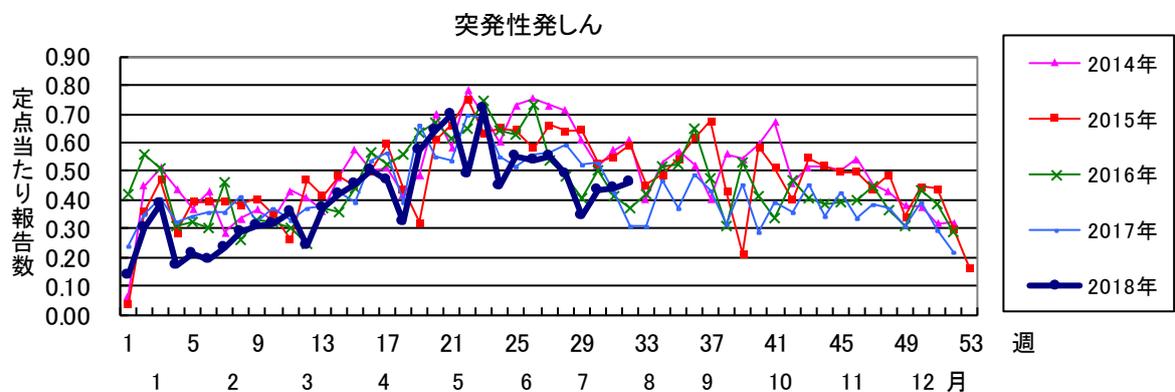
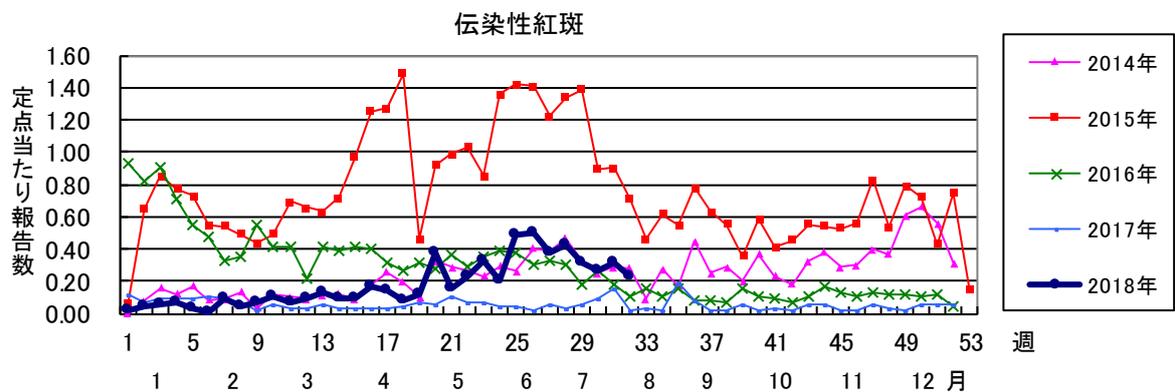
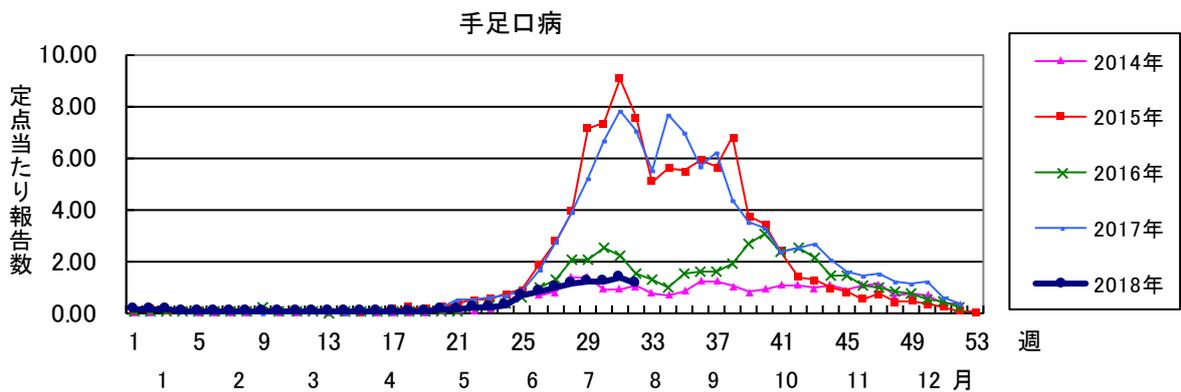
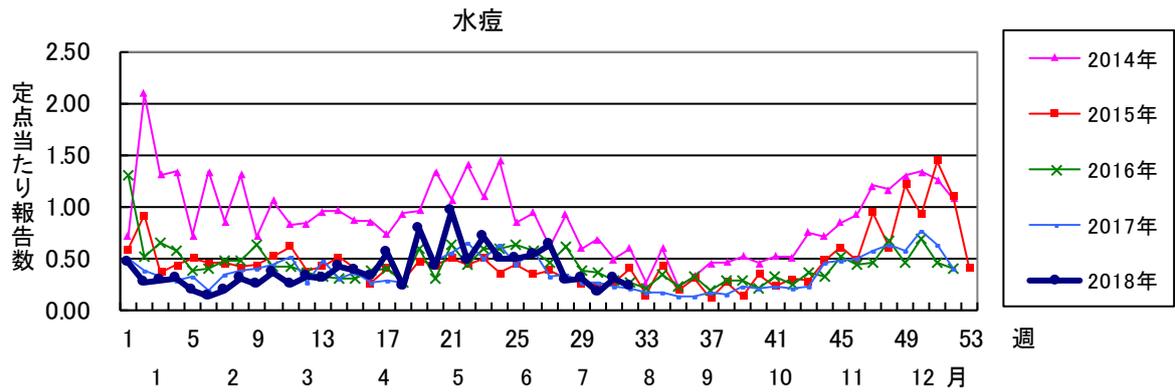
  

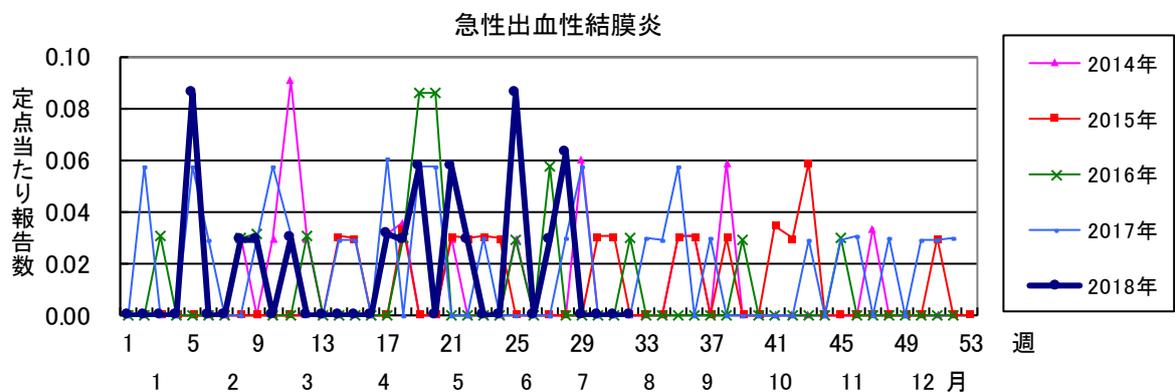
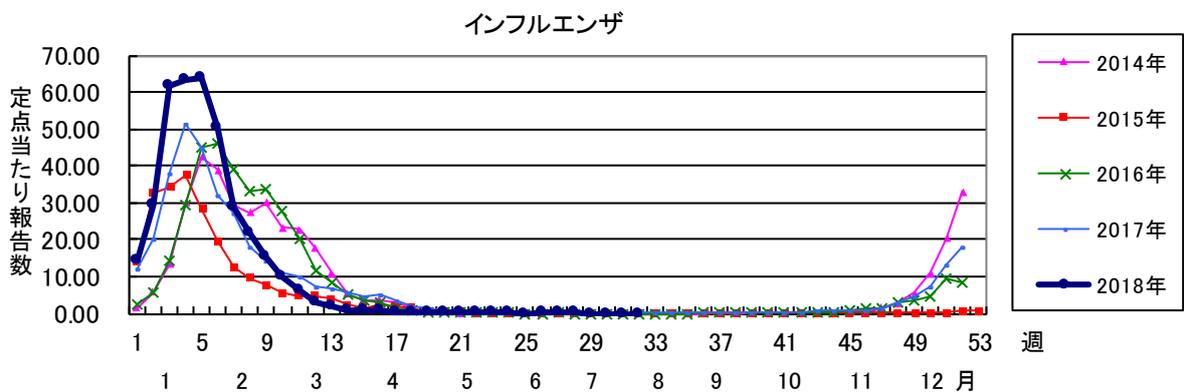
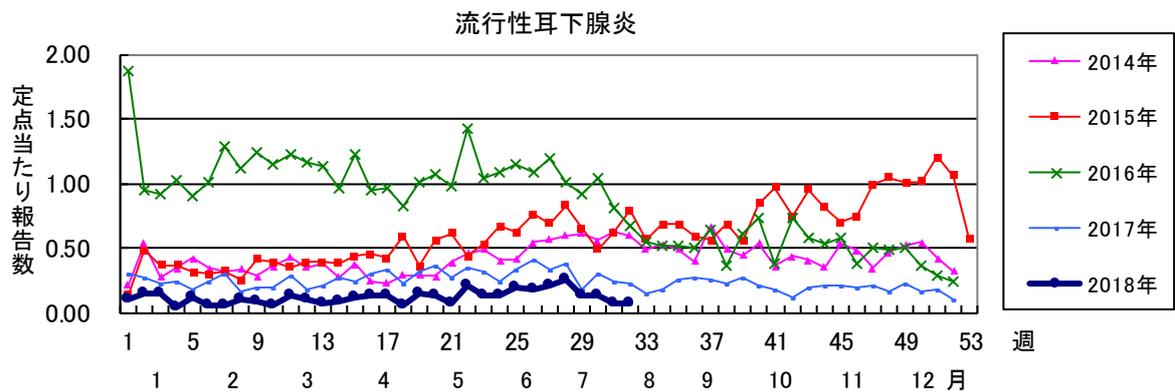
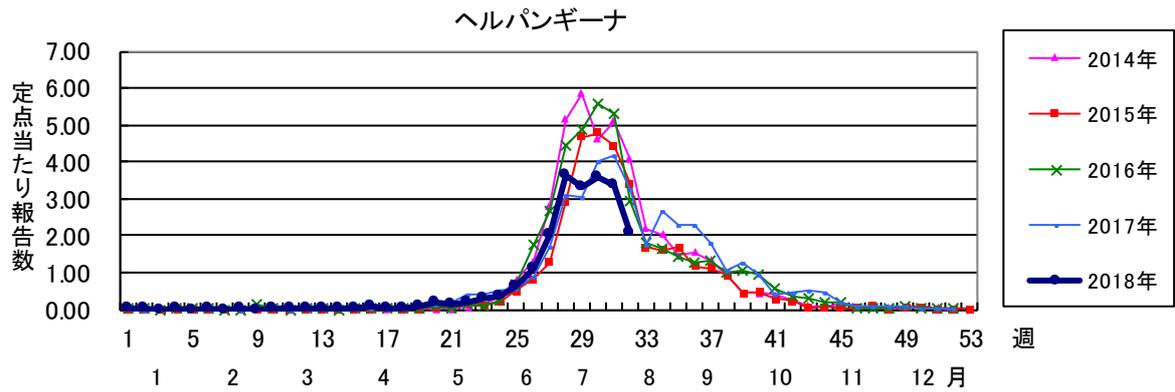
五類感染症(全数)	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	23
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	10
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	49
急性弛緩性麻痺	0	1
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	53
クリプトスポリジウム症	0	0
クワイツフェルト・ヤコブ病	0	4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	18
後天性免疫不全症候群	0	36
ジアルジア症	0	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	12
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1
侵襲性肺炎球菌感染症	1	112
水痘(入院例)	0	19
先天性風しん症候群	0	0
梅毒	0	96
播種性クリプトコックス症	0	6
破傷風	0	5
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1
百日咳	13	196
風しん	15	41
麻しん	0	6
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0

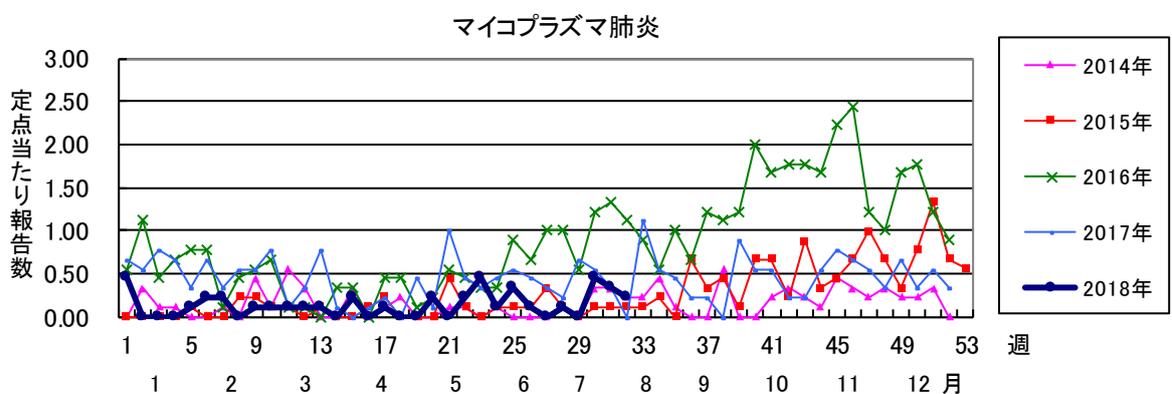
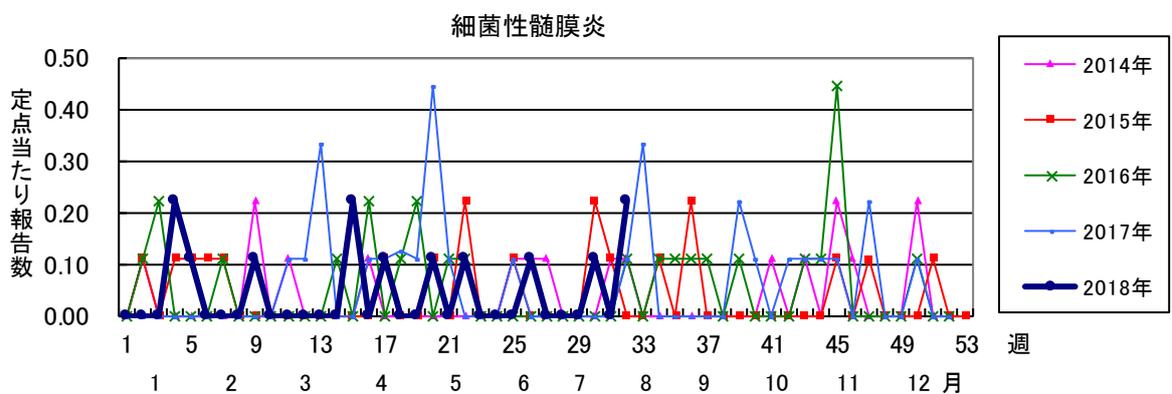
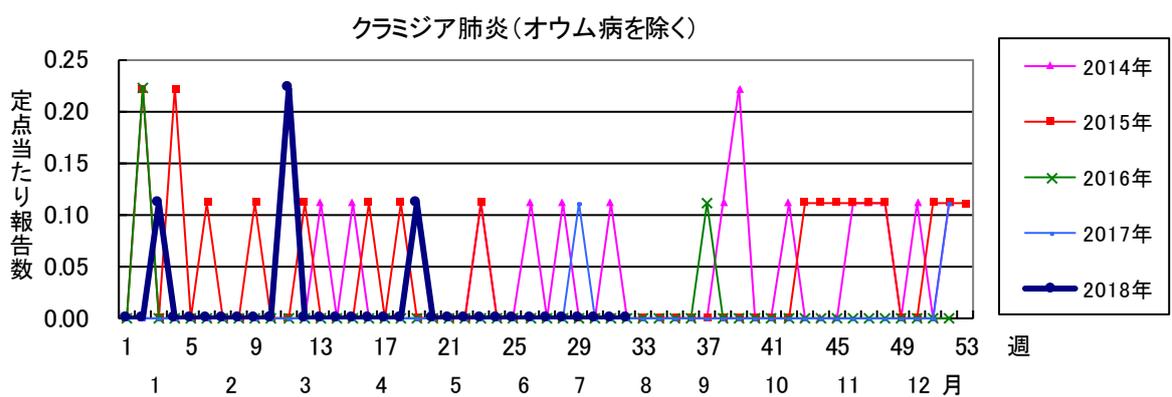
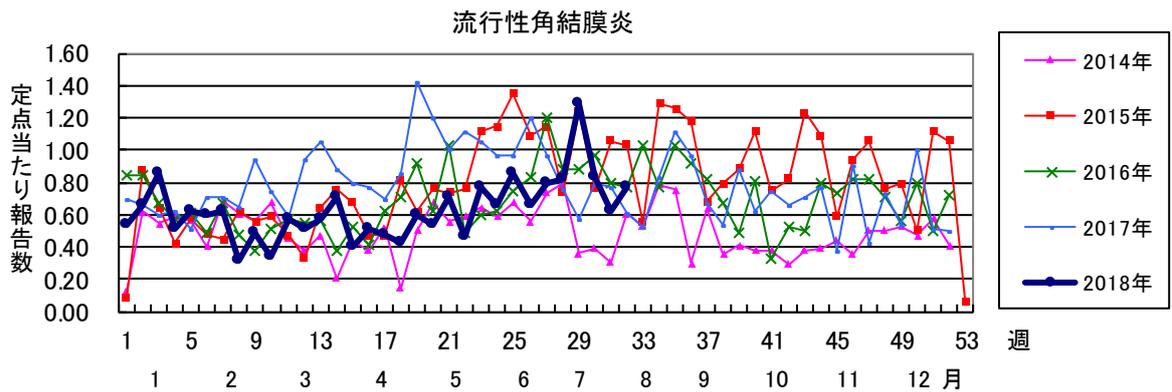
  

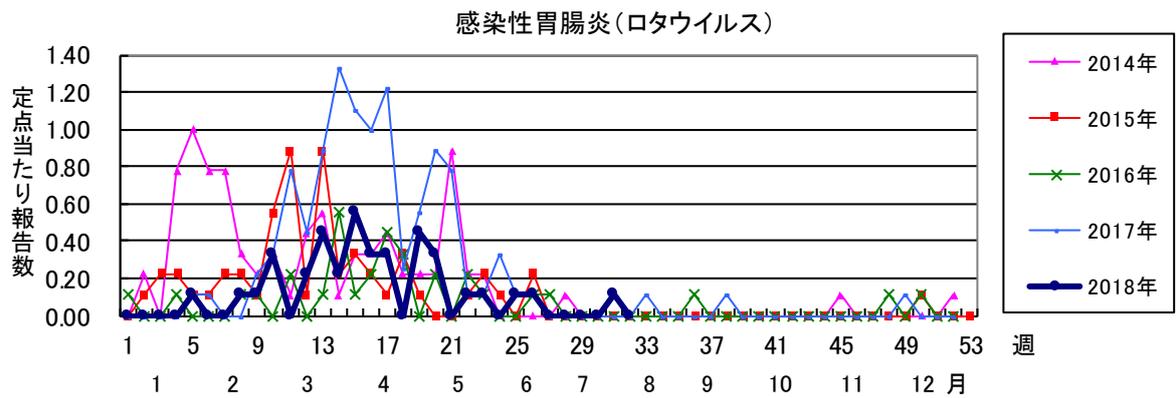
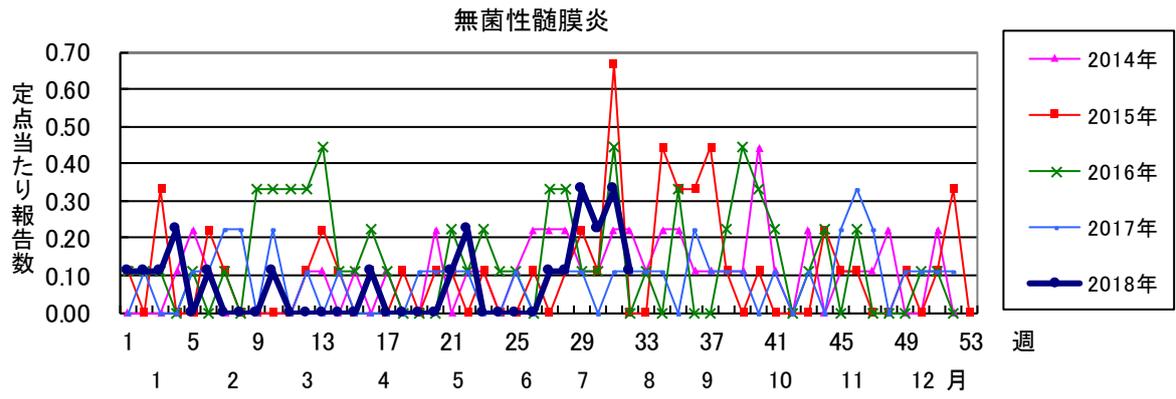
新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
新型インフルエンザ	0	0
再興型インフルエンザ	0	0











2018年 第32週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	6	14	11	11	8	16	16	3	4	2	4	3	4	8	7	121
RSウイルス感染症	～5ヶ月			2	3	1	1	1	7	1	1					3	2	22
	～11ヶ月		1	4	7	8	2		7								1	30
	1歳		2	11	10	17	2	4	14	6	2		1		1	1	1	72
	2歳				1	4	2	1	5	1	3		1					18
	3歳				1	2		1	1	1								6
	4歳			1	1				2						1			5
	5歳				1													1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		3	18	24	32	7	7	36	9	6		2		2	4	4	154	
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	3
	～11ヶ月			1		1	1											3
	1歳		1	3		4	1	3	2				2					16
	2歳			1		4		2		1			1			3	1	13
	3歳					5	1	2	1	1						1		11
	4歳		2	5	1	2		1	1		1							13
	5歳			1	1	4			1				1			1		9
	6歳		1	1	1				2									6
	7歳			1		1												3
	8歳					1	1		1									3
	9歳		1	1					2									4
	10～14歳		1			1												2
	15～19歳																	
	20歳以上					1	1						2			1	1	6
合計		6	14	3	24	5	8	10	2	1		6			6	4	89	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳			4				1										5
	2歳			4			1	1							1			7
	3歳			3	1	2		3	1	1	1					1		13
	4歳		6	7	1	2	1	2	1		1				1	1		23
	5歳	1		5	1	8	1	3	1		1		1	3	3			28
	6歳	1	1	4	2	1	1	1	2						1			14
	7歳	1		4		4	2	1			2			1				15
	8歳			4	1	1	2	1	1		1				1			12
	9歳	1	2	2		2			1									8
	10～14歳		1	2		4			3									10
	15～19歳			1	1		1											3
	20歳以上	2	1	1		1		1	1				2	2			2	13
合計	6	11	41	7	25	9	13	12	1	6		3	6	7	2	2	151	
感染性胃腸炎	～5ヶ月		1	1	2				2									6
	～11ヶ月		2	10	2			2	3		1							20
	1歳	1	4	5	3	2	1	3	9		5			1	4	4		42
	2歳		4	10	3	11		6	3		1			1		3		42
	3歳			3	1	4		4	9		1			1	1	1		25
	4歳	2	3	2		4	3	5	4		2			1				26
	5歳	1	1	1	2	1	1	4	4			1					2	18
	6歳		2	4	3			4	2		1				2			18
	7歳	1				1			3		3			1		1		10
	8歳		1					1	3		1							7
	9歳				1	1											1	3
	10～14歳		2	1				3	2								1	9
	15～19歳		1										1					2
	20歳以上	3	10	1	4	2	1	1	5		2	8	1	1		3	5	47
合計	8	31	38	21	26	6	33	49	17	9	2	1	7	8	19		275	

2018年 第32週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	6	14	11	11	8	16	16	3	4	2	4	3	4	8	7	121
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳		1															1
	2歳																	
	3歳		1	1					1				1					4
	4歳		1		1							1						3
	5歳				4	1			1									6
	6歳				1	2		1										4
	7歳				2		1											3
	8歳						1		1									2
	9歳				1													1
	10～14歳				1	1												2
	15～19歳																	1
20歳以上									1								1	
合計		3	10	4	3	1		4				1	1				1	28
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月					3	3	1										7
	1歳	1	2	3	1	15	3	2	5		4				1	6	1	44
	2歳				2	1	5	1	3	1	11					7		31
	3歳		3			4	1	4	1		2					2		17
	4歳	1				3		3	1		3					2		13
	5歳			2		2	1	1	1		3							9
	6歳						1	1										2
	7歳					1												1
	8歳										1							1
	9歳				1				1		1						1	4
	10～14歳										1		1				1	3
	15～19歳																	1
20歳以上																	1	
合計		2	5	8	2	33	10	15	9		26		1		1	19	2	133
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										2
	1歳		1															1
	2歳																	3
	3歳		2							1		1	1					5
	4歳			2						1								4
	5歳		1	1					2									4
	6歳		1	1				1										3
	7歳		1	1		1												3
	8歳				1						1							2
	9歳			1							1							2
	10～14歳	1			1													2
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計		1	8	7		1		2	6			1	1					27
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月								1									1
	1歳		3	1	2	2					2		1			1	2	12
	2歳		2	3	3	4	3	7	2			1				1		28
	3歳			3	1	1	1	2	2								1	10
	4歳				1	1	1		1									4
	5歳								1									1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
20歳以上																		
合計		5	7	7	7	5	10	5		2	1	1				3	3	56

2018年 第32週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.3			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	6	14	11	11	8	16	16	3	4	2	4	3	4	8	7	121	
ヘルパンギーナ	~5ヶ月			1														1	
	~11ヶ月			1		4		4	2	2	1							14	
	1歳		3	5	4	6	7	13	14	1	2	1		1		1	2	60	
	2歳		4	8	1	12	5	13	8	2	1		2			1	4	61	
	3歳		4	2	3	8	7	7	6		1		1			1	5	45	
	4歳				4	4	3	4	5		1		1			1	1	24	
	5歳		1	4	6	2		2			1							16	
	6歳		1	1	2	1	1	2	1					1				10	
	7歳				1			1	1									4	
	8歳				3	1		1				1						6	
	9歳			1	1													2	
	10~14歳		1			1	1											3	
	15~19歳						1											1	
	20歳以上						3		1									4	
合計			14	23	25	39	28	47	38	5	7	2	5	1		4	13	251	
流行性耳下腺炎	~5ヶ月																		
	~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳			1														1	
	3歳																		
	4歳					1												1	
	5歳		1				1		1									3	
	6歳					1		1										2	
	7歳																		
	8歳																		
9歳																			
10~14歳					1						1							2	
15~19歳																			
20歳以上																			
合計			1	1		3	1	1	1		1							9	

2018年 第32週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
インフル定点数		7	9	20	18	17	11	20	24	5	7	4	6	5	7	13	9	182	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳								1										1
	30～39歳																		
	40～49歳 50～59歳 60～69歳																		
	70～79歳 80歳以上																		
	合計									1									1
眼科 定点数		1	1	4	2	3	3	4	4	1	1	1	1		1	2	1	30	
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
	30～39歳																		
	40～49歳 50～59歳 60～69歳																		
	70歳以上																		
	合計																		
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳								1							1		1	
	2歳 3歳 4歳							1										1	
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳							1										1	
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳															1		1	
	30～39歳			1		1	2	2								2		8	
	40～49歳					1		1	1				1			2		6	
	50～59歳						1		1									2	
	60～69歳						1	1										2	
70歳以上																			
合計			1		2	4	6	3				1			6		23		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2018年 第32週

発行 千葉県衛生研究所  
千葉県健康福祉部  
千葉県医師会  
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内  
千葉県感染症情報センター  
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。